

## 金沢大学資料館特任教員公募要項

1. 募集人員：特任准教授又は特任助教 1名

【週30時間勤務】

【任期有：平成30年3月31日まで、年度ごとに更新可、最長5年（最終任期：平成34年3月31日）】

更新に当たり審査する事項

- (1) 業務の実施状況及び大学への貢献度
- (2) その他

2. 着任時期：平成29年4月1日以降のできるだけ早い時期

3. 所属等：金沢大学資料館に所属，金沢大学埋蔵文化財調査センターに併任

※ 学内で発掘調査の必要が生じた場合には，埋蔵文化財調査センター教員として，現場の指揮監督及び調査窓口等，発掘業務全般を担っていただきます。学内で発掘調査が行われない時期には，遺物資料の資料館での公開に向けた準備作業のほか，資料館教員として，企画展示等の業務を行い，埋蔵文化財調査センター・資料館双方の業務に柔軟に対応していただくことになります。

4. 専門分野：考古学（江戸時代が望ましい）

なお，博物館運営に関し，興味・関心を有することが望ましい。

5. 職務内容：

【埋蔵文化財調査センター】

- (1) 発掘調査，報告書作成に関する業務
- (2) 遺物資料の公開のためのデータ入力・リスト作成等
- (3) その他遺物資料の整理業務

【資料館】

- (4) 企画展示等に関する業務
- (5) 「博物館実習」等の授業協力に関する業務
- (6) 所蔵品についての調査に関する業務
- (7) その他資料館に関する業務

6. 待遇：

(1) 給与：経歴に応じ，月給154,800円～387,000円，通勤手当あり，賞与なし，退職手当なし  
金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給

(2) 勤務時間：8：30～17：00の間で6時間

(3) 休日：土・日曜日，祝日，夏季一斉休業，年末年始の休日

年次有給休暇，特別休暇等：国立大学法人金沢大学非常勤職員就業規則に基づき付与

(4) 社会保険：健康保険，厚生年金，雇用保険等あり

(5) その他：職員宿舎あり（空室状況により入居可）

7. 応募資格：次のいずれの条件にも当てはまる者

(1) 大学卒業以上の者

ただし，特任准教授は博士課程（博士後期課程）修了又はこれと同等の学力を有すること。また，特任助教は修士課程（博士前期課程）修了以上又はこれと同等以上の学力を有することが望ましい。

- (2) 発掘調査の経験を有する者
- (3) 埋蔵文化財調査センター及び資料館の両方の業務に対して、強い意欲と関心を有する者

8. 応募書類：全てA4，様式任意，各1部，\*(3)～(6)については，該当がない場合は不要

(1) 履歴書（写真貼付）※下記の項目を記載すること

①氏名（自筆），②生年月日，③現住所及び連絡先（電話，メールアドレス），④学歴（高校卒業以降について記載），⑤職歴（全ての職歴を記載），⑥学会及び社会における活動など，⑦資格・賞罰（学位など）

(2) 5. の職務内容に役立つと思われる業務経験と着任後の抱負（1,000～2,000字程度）

(3)\* 研究業績リスト(研究論文，著書，口頭発表など；投稿中のものはその旨を明記)

(4)\* 主要論文の別刷り（3編以内，コピー可）

(5)\* これまでの研究の概要（1,000字程度）

(6)\* 外部資金（科研費など）の獲得状況，受賞，招待講演等の特記事項

(7) 応募者の業務経験，業績等について照会できる方2名の氏名と連絡先

9. 選考方法：一次審査（書類審査）及び二次審査（面接（旅費は本人負担））

10. 応募締切：平成29年1月6日（金）必着

11. 書類提出先：〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学情報部情報企画課総務係

「資料館教員応募書類在中」と朱書のこと（書留又は簡易書留）。

応募書類は原則として返却せず，個人情報に留意の上，適切に処分します。

12. 問合せ先：金沢大学資料館長・理工研究域自然システム学系教授 奥野正幸

TEL：076-264-6511，FAX：076-264-6545

電子メール：mokuno@staff.kanazawa-u.ac.jp

13. その他：

(1) 金沢大学埋蔵文化財調査センターの概要については，次のURLを参照

<http://maibun.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

(2) 金沢大学資料館の概要については，次のURLを参照

<http://museum.kanazawa-u.ac.jp/>

(3) 就業規則等については，次のURLを参照

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(4) 金沢大学では，男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは次のURLを参照

<http://cd1.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>